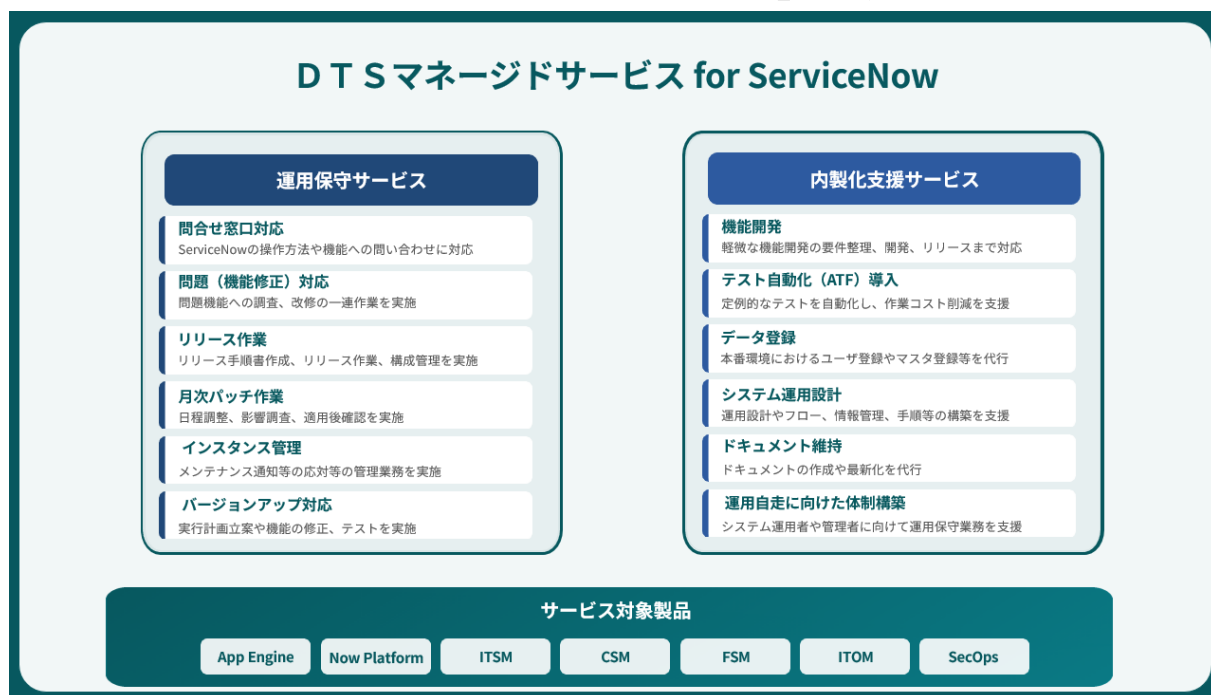


【D T S】IT 運用の戦略的転換を支援 「D T S マネージドサービス for ServiceNow」提供開始 認定資格者が伴走支援、運用業務から内製化支援までトータルサポート

株式会社 D T S（東京都中央区、代表取締役社長 北村 友朗）は、2025 年 7 月 31 日より、「D T S マネージドサービス for ServiceNow」の提供を開始することを発表しました。本サービスは、業務での安定利用を支援する「運用保守サービス」と、お客様自身による運用をサポートする「内製化支援サービス」の両面から構成されています。ServiceNow 社認定資格を延べ 300 人ほど有する D T S の専門チームが、豊富なノウハウを活かし、お客様の ServiceNow 活用効果が最大限に上がるようサポートします。

■「D T S マネージドサービス for ServiceNow」の概要



「D T S マネージドサービス」は、運用負荷の大幅軽減により、お客様の IT 部門を日常業務から戦略的業務へとシフトさせ、デジタル変革を実現する伴走型マネージドサービスです。運用の標準化・自動化・AI 活用等による高度化と、ITSM 統合により、継続的な運用改善と IT 投資効果の最大化を支援します。

「D T S マネージドサービス for ServiceNow」では、安定稼働を目的とした運用保守サービスに加え、お客様自身による運用を支援するための内製化支援サービスも提供します。

ServiceNow 専門組織の技術者やエキスパートがチームを組み、導入後も継続的に支援を行うことで、お客様が自らの業務に合わせて ServiceNow を「使いこなせる」よう支援します。

お客様の状況や課題に応じて、これらのサービスを柔軟に組み合わせることで、オーダーメイド型の運用保守支援を実現します。

サービスサイト : <https://dts-digital.jp/servicenow/managedservice/>

■「D T S マネージドサービス for ServiceNow」の3つの特長

① D T S ベストプラクティスをテンプレート化

D T S のベストプラクティスをテンプレート化し、標準化された運用プロセスで、高品質な運用保守アウトソーシングを提供します。

② 開発・運用保守の内製化を支援

システム運用者や管理者に向けて、運用保守業務の内製化を支援。お客様の課題に基づいた要件を定義し、独自のカリキュラムを作成し、内製化を支援します。

③ 他社構築環境の引継ぎも柔軟に対応

保守パートナー切替用メニューと引継ぎ手順を標準化。他社が構築した環境であっても標準化した引継ぎプロセスで、運用保守切替の期間や影響を最小化します。

■ServiceNow における運用保守サービスが求められる理由

ServiceNow 社のパートナー企業である D T S は、多くのお客様の ServiceNow 導入・実装を支援してまいりました。日本国内でも ServiceNow の普及が進む中、導入に関するご相談だけでなく、導入後の運用保守に関するお問い合わせが増加しています。

具体的には、「利用者からの操作方法や問合せへの対応に時間がかかっている」「パッチ・アップデート時の対応がわからない」といった定常的な運用業務に関する声に加え、「設定変更や機能追加の方法が分からない」「社内での定着が進まない」「活用の幅を広げたいがノウハウがない」といった ServiceNow の効果的な活用に関する課題も多く寄せられています。

このような状況を受け、D T S では、ServiceNow 運用保守支援メニューを体系化し、「D T S マネージドサービス for ServiceNow」サービスとして、2025 年 7 月 31 日より提供を本格展開します。

【ServiceNow について】

ServiceNow (NYSE: NOW) は AI を人々のために活用しています。私たちはイノベーションのスピードに順応し、信頼・信用できるヒューマンセントリックな(人中心)のアプローチを遵守して製品とサービスを展開することで、あらゆる業界のお客様の組織が変革できるよう支援しています。ServiceNow のビジネス変革のための AI プラットフォームは、人、プロセス、データ、デバイスをつなぎ、生産性を高め、ビジネスの成果を最大化します。

詳細はこちらをご参照ください : <https://www.servicenow.com/jp/>

※ServiceNow の商標について:© 2025 ServiceNow, Inc. All rights reserved. ServiceNow、ServiceNow のロゴ、Now、その他の ServiceNow マークは米国および/またはその他の国における ServiceNow, Inc. の商標または登録商標です。その他の会社名と製品名は、関連する各会社の商標である可能性があります。

【DTSの業務改革 DX ソリューションについて】

ServiceNow を活用した業務アプリケーションの開発、現行システムからのリプレイスや移行、他社のツール連携、データ管理など、導入における業務コンサルティングから開発、運用、内製化支援まで幅広いサポートを提供しています。

2024 年には、ServiceNow の最難関資格である CTA (Certified Technical Architect) を取得した技術者を輩出し、国内パートナー企業としては 4 人目の認定者となりました。ServiceNow 専門組織のプロフェッショナルメンバーがワンストップでトータルサポートすることで、お客様の DX ビジネス変革の推進を強力に支援します。

詳細について : <https://dts-digital.jp/servicenow/>

＜株式会社DTSの概要＞

DTS は、総合力を備えたトータルシステムインテグレーター (Total Sler) です。主に金融、情報通信、製造、公共、建築分野向けに、コンサルティングからシステム設計・開発、基盤構築・運用までをワンストップで提供します。

また、DTS グループは、システムに関わるさまざまな専門性を活かした付加価値の高いサービスを提供します。

<https://www.dts.co.jp/>



本社所在地 : 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-23-1 エンパイヤビル

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社DTS デジタルソリューション営業部 担当 : 古賀、石井
TEL : 03-6914-5562 E-mail : digital_sales@dts.co.jp

＜報道機関からのお問い合わせ先＞

株式会社DTS 広報部 担当 : 細田、小野寺
TEL : 03-6914-5463 E-mail : press@dts.co.jp